

□令和4年度 芭蕉翁献詠俳句 一般の部入選

選者名	俳句	住所	俳号
稲畑 廣太郎	なんとなくあれば足入れ春炬燵	津市	内山 千秋
稲畑 廣太郎	直立の球児の涙雲の峰	名張市	森川 和
稲畑 廣太郎	伊賀盆地風の匂へる稲の花	津市	森本 宏子
稲畑 廣太郎	遠き日の下校の恋や月見草	伊賀市	永井 二紗子
稲畑 廣太郎	雪解川旅の一座の渡り来る	練馬区	淵田 芥門
稲畑 廣太郎	いさぎよく黄落しきりなる大樹	津市	斉木 芳子
稲畑 廣太郎	畑仕事顔をあげれば暮早し	伊賀市	増井 和子
稲畑 廣太郎	夏草や集ふ兵みな老いて	上尾市	中野 博夫
稲畑 廣太郎	あの頃の香水の瓶そつと開け	伊賀市	池本 準一
稲畑 廣太郎	灰と青明日は何色七変化	名張市	福山 悦子
稲畑 廣太郎	水打ちてしばし憩ひの場となりぬ	津市	内山 はるみ
稲畑 廣太郎	まだ奥に住む人ありや蕎麦の花	愛知県	平松 京師
稲畑 廣太郎	蟻の道一直線は無かりけり	大阪市	田島 もり
稲畑 廣太郎	田も畑も猫も赤子も喜雨の中	青森県	竹浪 誠也
稲畑 廣太郎	星まつり銀河鉄道縄電車	伊賀市	前出 美千子
稲畑 廣太郎	夏山をどかんと据ゑて峠かな	福岡市	沖永 洋美
稲畑 廣太郎	春の星またたく闇の濡れてをり	伊賀市	東構 東子
稲畑 廣太郎	竹林の奥へ一步の春の闇	津市	生川 泰子

稲畑 廣太郎	日の匂ひ残し一村大夕立	伊賀市	平島 由季子
稲畑 廣太郎	山からの風引きつれて蜻蛉くる	伊賀市	福森 志津子
井上 弘美	碑のなくて高館花卯木	国分寺市	湯口 昌彦
井上 弘美	銀漢のひしめく闇のやはらかき	台東区	市川 浩実
井上 弘美	流木に青水無月の波光かな	杉並区	田中 佳子
井上 弘美	少年のシュート一投鳥渡る	江戸川区	坂本 昭子
井上 弘美	窯変に出づる火色や戻り梅雨	名古屋市	尾崎 登代
井上 弘美	若竹の風の起点となりにけり	習志野市	鈴木 禮子
井上 弘美	足も手も浸けて 糺 の納涼かな	京都市	岡村 美江
井上 弘美	ネガフィルムにうするる少女夏帽子	荒川区	土方 公二
井上 弘美	川音のあとの川風桃の花	調布市	岸根 明
井上 弘美	立秋の錫の茶筒のかるさかな	川崎市	小野 美智子
井上 弘美	軍神のどつかと据ゑし大暑かな	志木市	真尾 公子
井上 弘美	半欠けの土用太郎の月の出づ	香美市	野村 里史
井上 弘美	太陽を庭に招きて梅を干す	日野市	田村 登代子
井上 弘美	さらさらと夕陽零せり鶏頭花	京田辺市	加藤 草児
井上 弘美	夕凧やざつくり割つて鯛の粗	京都市	角田 夏子
井上 弘美	初鮎や家の中まで水の音	四日市市	村田 郁夫
井上 弘美	日がさして日の似合ひたる芭蕉かな	西東京市	川原 都

井上 弘美	硝煙の麦秋鳥の群なせり	中央区	北村 漣
井上 弘美	流木の返す土用の波しぶき	調布市	五味 新悟
井上 弘美	屏風絵や座せば繋がる波と波	富士見市	松島 孝幸
宇多 喜代子	今日といふ日のうすれゆく酷暑かな	春日部市	石原 道明
宇多 喜代子	形代のきれいな水に乗りゆけり	多摩市	田中 久幸
宇多 喜代子	雲の峰野球少年一礼す	名張市	奥村 泰弘
宇多 喜代子	白玉をおよばれしたる使ひの子	東松山市	河邊 幸行子
宇多 喜代子	古農具すべて現役田水張る	名古屋市	鈴木 薫
宇多 喜代子	蛇口から湯の出る暮しちやんちやんこ	津市	坂中 徳子
宇多 喜代子	バレンタインあの海の青忘れない	一宮市	成瀬 悦子
宇多 喜代子	園児らの田植へ二百にぎり飯	伊賀市	浜地 和恵
宇多 喜代子	薫風や拳ゆるめて子の熟睡	横浜市	多田 学友
宇多 喜代子	うづ高き蔵書に埋もれみて涼し	松山市	杉山 望
宇多 喜代子	青嵐金色堂の揺るがざる	丹波市	植村 八郎
宇多 喜代子	消ゆるまで色を変へつつしやぼんだま	津市	西川 玲子
宇多 喜代子	見馴れたる伊賀の要の城隍	伊賀市	子日 康子
宇多 喜代子	新茶とて引き止められて長居かな	前橋市	斉藤 洋子
宇多 喜代子	初便り白寿の強き撥ね払ひ	茅ヶ崎市	坂口 和代
宇多 喜代子	枝道は雀隠れや津波の碑	名古屋市	世古 つよ子

宇多 喜代子	牡丹雪は赤子起こさぬように降る	常滑市	細井 かね子
宇多 喜代子	てふてふを追うて少女は蝶になる	泉佐野市	岡本 炎弥子
宇多 喜代子	かまど猫居るかも芭蕉生家土間	伊賀市	森中 幸枝
宇多 喜代子	川音のふと遠ざかる大暑かな	明石市	千葉 廣美
小川 軽舟	藁 の穂 を引 き合 ふ雀 トマト畑	伊賀市	木根 徳子
小川 軽舟	缶蹴りの缶残りたる夕焼かな	川崎市	荒井 東
小川 軽舟	一瞥もなくすれ違ふ暑さかな	川崎市	上田 鷺也
小川 軽舟	秋深し人恋しさにコンビニへ	伊賀市	森林 良子
小川 軽舟	金床で伸ばす金釘昭和の日	新居浜市	大賀 康男
小川 軽舟	灯して伐折羅の忿怒涼しうす	奈良市	桐山 太志
小川 軽舟	萤火や水面より暮れ石の橋	知多市	寺部 糸子
小川 軽舟	打水や糊の利きたる割烹着	瀬戸市	尾崎 八重子
小川 軽舟	父の日や仕込み急ぎて参観へ	大府市	平井 あや
小川 軽舟	山の神祀る山路や合歡の花	伊賀市	谷口 千代
小川 軽舟	黄砂降る風に国境なかりけり	杉並区	田中 佳子
小川 軽舟	羊皮紙 の旧約聖書 ざくろの実	文京区	市村 和湖
小川 軽舟	卯の花やほんのり灯る連子窓	東久留米市	小山 博子
小川 軽舟	遠雷や待合室の大時計	盛岡市	佐藤ひこあき
小川 軽舟	老医師の白衣眩しく緑立つ	河内長野市	畑澤 利一

小川 軽舟	人文字の航空写真秋の蝉	京田辺市	加藤 草児
小川 軽舟	新涼やピザ窯の火の赤々と	大田区	関口 昭男
小川 軽舟	父母のぼけとつつ込み昭和の日	名古屋市	水岩 瞳
小川 軽舟	顔寄せて三味線草を鳴らしみる	前橋市	糸井 芳子
小川 軽舟	格子戸を潜る半玉夕化粧	岡崎市	石川 休塵
小澤 實	天平の秘仏ゆるがせ梅雨の雷	伊賀市	永井 みよ
小澤 實	梅干に粗塩乾く甕の底	堺市	濱田 昭
小澤 實	太陽がいつぱい蟻は穴を出る	世田谷区	野上 卓
小澤 實	たんぽぽの飛ぶ砲台跡や海遠し	福岡市	安東 ヒサ子
小澤 實	湯の宿の長き廊下や虫時雨	草加市	吉田 武峰
小澤 實	二本立ての任侠映画昭和の日	東大阪市	富田 忍
小澤 實	繭煮るや髪の芯まで匂ふ繭	茅ヶ崎市	塚本 治彦
小澤 實	肉厚のヒレカツサンド夏始め	横浜市	岡 まゆみ
小澤 實	田鰻のくねりを啜へ驚起ちぬ	名張市	森岡 秀美
小澤 實	献血や日焼け少年歯の真白	神戸市	松村 晋
小澤 實	千切れたる牛の涎や青田風	津市	渡邊 健治
小澤 實	影踏みをしながら帰る卒園児	佐世保市	相川 正敏
小澤 實	フィナーレは地上も照らし大花火	横浜市	春口 紫音
小澤 實	豪快に塩まく力士拍手享く	伊賀市	川口 登子

小澤 實	花明り明日もこの道帰ろうか	静岡県	藤曲 良子
小澤 實	青き蕃茄カレーに入るる吾がならひ	伊賀市	福山 良子
小澤 實	桜もみじはづかしがりの子がくれし	南あわじ市	増田 和代
小澤 實	思ひつきり赤きペディキュア古希の夏	岡崎市	竹川 ふじ江
小澤 實	マウンテンバイクの男の子風光る	伊賀市	西田 ゆかり
小澤 實	熟成のバナナの香り店内に	名古屋市	古橋 輝彦
權 未知子	老いも斯くありて麦酒の泡が減る	荒川区	土方 公二
權 未知子	山々の静かに滾る祭の夜	葛飾区	朱間 繭生
權 未知子	なまぬるき風に花栗擦れあふ	川崎市	百田 登起枝
權 未知子	だれにでも読める名前や桃の花	浜松市	小木 厚代
權 未知子	踏切を貨車ながながと土用入	中央区	衣川 由美
權 未知子	遠雷や眼に狼の血の名残	伊勢市	久世 伸子
權 未知子	乾きたる音の四方より神無月	世田谷区	小山 良枝
權 未知子	旅の荷に周遊券と白日傘	小平市	大月 弓香
權 未知子	大の字に風探しをり夏座敷	千葉市	小橋 すみ
權 未知子	レース着て指の先まで発光す	板橋区	矢野 みはる
權 未知子	名前だけ知る親戚や秋彼岸	伊賀市	田場 千種
權 未知子	マンモスの牙は銀色星流る	名古屋市	山田 由美子
權 未知子	銀漢の尾につながれる観覧車	世田谷区	小熊 方子

櫛 未知子	マネキンの細き指先夏来る	伊賀市	山下 文子
櫛 未知子	朝礼にはじまる工事夏きざす	町田市	柳澤 君代
櫛 未知子	昼顔やはつかに風の道ありぬ	小田原市	寶子山 京子
櫛 未知子	空き缶の転がる先も雪解かな	札幌市	一司
櫛 未知子	サンダルや星の林を隊商は	世田谷区	田中 冬生
櫛 未知子	山手線一周したる端午かな	千葉市	島木 翠
櫛 未知子	目を凝らしをれば葉陰の目高かな	綾部市	大槻 紀子
黒田 杏子	枇杷葉湯永井博士の診療簿	江南市	山口 南海子
黒田 杏子	両陛下の遠まなざしや仏桑花	常滑市	竹内 艶子
黒田 杏子	逆うちの遍路の拾ふ落し文	四万十市	弘田 幸子
黒田 杏子	戦火あり半跏思惟像梅真白	京都市	寺島 麻里
黒田 杏子	しやぼん玉吹きかけられて旅にあり	柏市	石川 仁木
黒田 杏子	不確実な人生藤の花ゆれて	藤沢市	松本 美緒
黒田 杏子	月光の水のこりけり蓮青葉	三鷹市	智久 薫子
黒田 杏子	蟬なけばますますさみし疎開の子	宇都宮市	半田 里子
黒田 杏子	蓮ひらく折鶴たたむ平和展	上越市	早川 智恵子
黒田 杏子	青やませ鬼房の声あらばこそ	盛岡市	二階堂 光江
黒田 杏子	夏の蝶飛び立つまでを雨しきり	浦安市	田中 啓介
黒田 杏子	大夕焼真珠筏を引く小舟	志摩市	浜口 久美子

黒田 杏子	田水張り野良着の母の参観日	東大阪市	大北 広海
黒田 杏子	アイヌ語の名の夏河やひとり佇つ	札幌市	久才 透子
黒田 杏子	台風のみつただ中の看取りかな	東京都	曾根 新五郎
黒田 杏子	竹風鈴誰かが呼んでゐるやうな	いなべ市	松川 ふさ
黒田 杏子	旅に出て古文書求め夏夜汽車	伊賀市	森井 まさゑ
黒田 杏子	夏燕胸中乱気流発生	京都市	河辺 克美
黒田 杏子	うつすらと炎色に染まり海女憩ふ	西尾市	金子 恵美
黒田 杏子	両の眼に朝のうるほひ蓮青葉	京都市	安土 八重野
坂口 緑志	梧桐の花に霧とぶ鶴の塚	伊賀市	永井 みよ
坂口 緑志	斎王の泊せし伊賀の牡丹寺	名張市	森岡 秀美
坂口 緑志	夕風や汐焼けの髪梳る	境港市	阿部 はる
坂口 緑志	御師が家の見越しの松やほととぎす	志摩市	坂本 富貴子
坂口 緑志	天牛の飛び来たりけり俳聖殿	松阪市	玉川 義弘
坂口 緑志	桃青の墓所にこぼれ花縮砂	伊賀市	福山 良子
坂口 緑志	玉砂利を鳩の歩める夏祓	岡崎市	三浦 葵水
坂口 緑志	玉解くや芭蕉生家に観し芭蕉	松阪市	野口 節子
坂口 緑志	水引草咲いて芭蕉の生家跡	松阪市	中井 智心
坂口 緑志	御開帳待つ堂縁の鉦叩き	伊賀市	三山 隆一
坂口 緑志	毘沙門堂の古巢繕ふつばくらめ	四日市市	麻生 七子

坂口 緑志	伊賀へ入る峠路飾る藤の花	伊賀市	西田 尚子
坂口 緑志	大夏木兵士の墓に蔭与ふ	三重県	金津 やよい
坂口 緑志	短夜や病む姉に書く長き文	名古屋市	平野 よね子
坂口 緑志	戦は海の遠くに茅の輪立つ	常滑市	竹内 重美
坂口 緑志	花吹雪ピンクムーンの坂を舞ふ	伊賀市	鈴木 明美
坂口 緑志	口々に磯焼けを言ふ鮑海女	橿原市	鈴木 玲子
坂口 緑志	閑けさの蓑虫庵に蝉生まる	名張市	岡森 競一
坂口 緑志	盆波に攫はれてゐる虚貝	岡崎市	鈴木 明美
坂口 緑志	蚊遣香蓑虫庵の閑けさに	伊賀市	三浦 直美
西村 和子	遺されて石に戻りし茎の石	宇部市	永田 芳子
西村 和子	翼竜の飛び出す絵本夏の雲	世田谷区	後藤 周平
西村 和子	赤ちやんはきつと迷惑ばらの園	奈良市	梅本 幸子
西村 和子	海酸漿手に上がりくる潜水夫	常滑市	竹内 重美
西村 和子	手繰り寄せひとつは青き烏瓜	伊賀市	上田 幸子
西村 和子	若葉風入れてととのふ朝の卓	四日市市	佐藤 径
西村 和子	白木槿一日一日を大切に	世田谷区	小山 良枝
西村 和子	浜砂の一際白し夏立ちぬ	津市	神田 猛
西村 和子	雲梯の男の子五月の空掴む	岡崎市	柴田 敏子
西村 和子	夏落葉降るまま積もるまま空家	伊賀市	山村 勝子

西村 和子	山の子に海の記憶や貝風鈴	伊賀市	天野 理江
西村 和子	残像のむらさきあはき小灰蝶	大田区	佐瀬 はま代
西村 和子	能書きも壁に新し走り蕎麦	川崎市	藤森 成雄
西村 和子	冒険へ向かふ眼や麦稈帽	大府市	鷹羽 しん女
西村 和子	使はざる部屋にもひとつ古暦	宇治市	亀山 みか月
西村 和子	玄海の風渡りくる青田かな	福岡市	天野 ひろ子
西村 和子	門前の轍の堅し冬の朝	伊賀市	加戸 典子
西村 和子	星座見て戻れば夏炉燃えてをり	宝塚市	廣田 祝世
西村 和子	廃校の今は工房水温む	札幌市	高崎 常子
西村 和子	看護師と祝ふ秋夜の誕生日	京田辺市	古野 由美子
長谷川 權	戦争の活字太々沓返る	札幌市	高崎 常子
長谷川 權	礎の名みな読み上げむ沖繩忌	志摩市	松村 正之
長谷川 權	水遣りに出でかはほりに誘はるる	三鷹市	福元 成子
長谷川 權	チベットの光の尊者芹を摘む	堺市	森野 哲州
長谷川 權	金魚玉戦争をどう終らする	江南市	山口 南海子
長谷川 權	風鈴の鳴り書淫より覚めにけり	豊中市	斉藤 茂子
長谷川 權	月の波ふりかぶりある根釣かな	豊中市	上田 暢之助
長谷川 權	禿頭のハンサム揃ひ年男	渋谷区	岩動 達
長谷川 權	初暦先ずは十九の誕生日	熊野市	宮本 ミチ

長谷川 權	許されて一粒吸うや黒葡萄	熊野市	宮本 ミチ
長谷川 權	夏草の記憶も径も阻みけり	笠間市	水柿 とし
長谷川 權	子を亡くし親を亡くしき夏は行く	横浜市	伊藤 靖子
長谷川 權	象が鼻上げて五月の風を嗅ぐ	鎌倉市	嶋村 博吉
長谷川 權	砂浜に春愁の歩の残りをり	春日井市	横井 美代子
長谷川 權	湯に入りて毎夜眺める家守かな	伊賀市	藤岡 史江
長谷川 權	ひやひやと紅花摘むや出羽乙女	和歌山市	玉置 陽子
長谷川 權	八月の黙禱三度忘れまじ	大府市	鷹羽 しん女
長谷川 權	百歳の母に寄り来る蝶一つ	伊賀市	山本 正紀
長谷川 權	母の待つ星降る町に帰省かな	さいたま市	石田 清秀
長谷川 權	うぶすなの井戸水甘し雲の峰	芦屋市	瀬々 英雄
星野 椿	あじさみに紫色の夕日落つ	伊賀市	東構 東子
星野 椿	兼六の雪つりの縄投げ下ろす	伊賀市	森川 豊子
星野 椿	明日への約束となる夕焼かな	横浜市	山田 知明
星野 椿	むらさきの似合ふ佳人や立子の忌	大府市	井村 晏通
星野 椿	奥伊賀や山葵の育つ水の音	津市	湯浅 重好
星野 椿	稲の花今年かぎりの田を見舞ふ	伊賀市	下村 哲朗
星野 椿	萩こぼる窯場の裏の捨て小鉢	津市	瀧 民子
星野 椿	川風を迷ひ込せて蘆茂る	前橋市	鈴木 涼美

星野 椿	浜風に時折歪む花火の輪	伊賀市	藤下 恒星
星野 椿	漁火に囲まれてゐる島の秋	東京都	曾根 新五郎
星野 椿	空を連れ旅に生きたり翁の日	岡山県	藤田 明子
星野 椿	「小諸百句」傍へに修す虚子忌かな	豊田市	城山 悠水
星野 椿	走りくる遠足児待つ島渡船	志摩市	中井 志汐
星野 椿	国宝の宮の朱塗りや茅の輪立つ	岡崎市	三浦 葵水
星野 椿	炎天の伊賀の忍者の町抜ける	大阪府	石井 のぼる
星野 椿	大和路はみ佛日和早稲熟るる	名古屋市	光田 道子
星野 椿	山百合の高さを揺らす風甘し	伊賀市	桑原 陽子
星野 椿	潮騒の終着駅や銀河濃し	仙台市	仙花
星野 椿	若鮎の飴煮匂へる湖の道	世田谷区	後藤 周平
星野 椿	都府楼の歴史をつなぎ青き踏む	太宰府市	福永 恵美
堀本 裕樹	稲妻や湖に映りし神の息	三鷹市	河添 美羽
堀本 裕樹	白杖を叩きつけゆく日の盛	神戸市	小野 慶子
堀本 裕樹	ががんぼの折れたる脚を忘れ舞ふ	前橋市	田村 信子
堀本 裕樹	二人居て淋しき時を秋の月	徳島市	松葉 小夜子
堀本 裕樹	大学へ抜け道二つ蟬時雨	名古屋市	光田 道子
堀本 裕樹	蓑虫の声聞きたくて日参す	名古屋市	松永 房子
堀本 裕樹	物影の全て鮮やか滝の前	新潟市	佐野 和太留

堀本 裕樹	薔薇の香のただよふ野外演奏会	福岡市	天野 ひろ子
堀本 裕樹	園児の絵どれも母みる夏休	京都市	林 游実子
堀本 裕樹	片足の飛蝗の明日を思ひけり	伊賀市	森本 文子
堀本 裕樹	獵夫の眼持て大瑠璃を撮りゐたり	赤磐市	杉本 征之進
堀本 裕樹	家も旧り人も旧りたる梅の雨	大阪市	田中 せつ子
堀本 裕樹	花鶏来て猿蓑塚のはなやげる	伊賀市	福山 良子
堀本 裕樹	梅雨空の吐き出したるや戦闘機	大垣市	七種 年男
堀本 裕樹	アトリエの余寒に君を座らせて	名張市	森永 侑樹
堀本 裕樹	ゆるやかに唄ひ茅の輪をくぐりけり	伊賀市	永井 みよ
堀本 裕樹	分校の古時計鳴る帰省かな	伊賀市	土井 陽代
堀本 裕樹	秋日差し養蜂箱の整然と	大府市	成田 乱泊
堀本 裕樹	廃厩に残る蹄鉄藪からし	西尾市	齋藤 佳織
堀本 裕樹	恐竜図鑑ほつたらかしのハンモック	伊勢市	三ツ矢 龍美
正木 ゆう子	梅雨晴間樹木医らしき人の声	新居浜市	大賀 康男
正木 ゆう子	僻心解く泰山木の白	伊賀市	植田 美由喜
正木 ゆう子	目の前の薔薇が一番かと思ふ	伊勢崎市	中野 千秋
正木 ゆう子	いごっそう一本釣りの初鯉	伊賀市	吉輪 康一
正木 ゆう子	蠅螂の百八十度振り向きぬ	伊勢市	久世 伸子
正木 ゆう子	アプト式鉄道の跡や山桜	世田谷区	後藤 周平

正木 ゆう子	曝書して我が人生を晒すごと	名古屋市	市之瀬 肇
正木 ゆう子	ハイジ漕ぐぶらんこアルプスへもつと	松阪市	瀬川 友子
正木 ゆう子	踏ん張つてくぬぎ落葉の坂下る	伊賀市	中川 清子
正木 ゆう子	朝風を下枝にさそふ樟若葉	柏市	佐藤 敏文
正木 ゆう子	ねぶた真つ赤討たるる鬼も討つ武者も	三沢市	阿久津 凍河
正木 ゆう子	浮かびみる雲より白き棉を摘む	鳥取県	坂口 恵子
正木 ゆう子	瞑想は切り株の上夏の森	横浜市	伊藤 靖子
正木 ゆう子	縁談の弾む話に来る守宮	宇陀市	小倉 静香
正木 ゆう子	プライドは久女の如くアマリリス	三木市	岡本 泰志
正木 ゆう子	春の星かつて銀座に洋書店	岡崎市	寺尾 当卯
正木 ゆう子	黒南風や海女桶のみな伏せられて	志摩市	手塚 泰子
正木 ゆう子	綿雲のほつれて糸に涅槃西風	藤沢市	西 純子
正木 ゆう子	一頭づつ月光背負ふ鯨かな	横浜市	三玉 一郎
正木 ゆう子	売る牛を一日花野へ放ちけり	横浜市	多田 学友
三村 純也	土踏まぬ新宿暮らし金魚飼ふ	津市	大村 弘子
三村 純也	八ヶ岳雲をとどめて蕎麦の花	品川区	蛭田 恒美
三村 純也	画廊ともカフェともなりて蔵涼し	加古川市	高橋 宣子
三村 純也	降り出して煙る義仲寺苔の花	名張市	櫻井 けん
三村 純也	秋の蚊のひつそりと螫す蓑虫庵	神戸市	山内 茉莉

三村 純也	神妙な顔も束の間七五三	世田谷区	石川 昇
三村 純也	空いてゐる西日の側の駐車場	伊賀市	西澤 与志子
三村 純也	吊橋を渡れば見ゆる一の瀧	名張市	増田 笑子
三村 純也	黙々とただ黙々と草むしり	奈良県	和佐 佐代子
三村 純也	布を曳く如き航跡雲の峰	西尾市	齋藤 佳織
三村 純也	指さしてゐて初蝶を見失ふ	岐阜県	伊佐治 秀一
三村 純也	絵日記も読書もにがて夏休み	伊勢市	三ツ矢 龍美
三村 純也	石段のへこみ踏みゆく遍路かな	伊賀市	前出 公子
三村 純也	粽結ふ母亡き土間のうすあかり	豊島区	樋口 昇る
三村 純也	投入堂辺り最も青嶺濃し	宝塚市	廣田 祝世
三村 純也	匂ひ来て風来ていよよはたた神	枚方市	新谷 壯夫
三村 純也	誰が植ゑし分去れ道の立葵	大阪市	香山 直子
三村 純也	細々と浦に一人の鮑海士	田辺市	川口 修
三村 純也	二上山に日はありながら夕牡丹	桜井市	中 博司
三村 純也	割勘といふ不公平おでん酒	長岡京市	藤堂 くにを
宮坂 静生	夏嵐力込め切る亀の爪	長野県	五味 真穂
宮坂 静生	八朔の燭追分の石ひとつ	江戸川区	坂本 昭子
宮坂 静生	囀りやひかり揉み合ふ楠大樹	名張市	中島 邦子
宮坂 静生	噴水や青空落つるところなし	相模原市	渡辺 一充

宮坂 静生	雪溪は天与のひかり鳥の声	安曇野市	穂苅 真泉
宮坂 静生	蒼ざめた悍馬一頭厩出	世田谷区	野上 卓
宮坂 静生	補陀落や熊野岨みち海霧深き	土岐市	三輪 洋路
宮坂 静生	納豆の糸光りをり麦の秋	神奈川県	川村 研治
宮坂 静生	寒鯉や鎧を纏ひたる如し	神戸市	杉岡 壱風
宮坂 静生	試乗馬の鬣靡く花の風	愛知県	下保木 淳子
宮坂 静生	二人がよし団扇を使ふ夕暮れは	長野県	久根 美和子
宮坂 静生	出穂間近笥を走る山の水	伊賀市	下村 哲朗
宮坂 静生	江の島へ風の道あり大旦	藤沢市	服部 一鷹
宮坂 静生	閃閃とコスモスすでに大行進	大阪市	北芝 ゆう子
宮坂 静生	ほどきたる祖母の毛糸の紺深し	伊賀市	中森 里江
宮坂 静生	芭蕉見し齋の一羽か鷹戻る	さいたま市	増田 信雄
宮坂 静生	梅雨の果畢星のあがりたる	神奈川県	川村 五子
宮坂 静生	螢火やさながら紺紙金泥経	秋田市	荻原 都美子
宮坂 静生	ひとかきの水を圧さへて水馬	世田谷区	長谷川 瞳
宮坂 静生	たんぽぽや土橋はどれも名を持たず	伊賀市	箱林 のぶ子
宮田 正和	黒南風や早も灯ともす真珠小屋	志摩市	松村 正之
宮田 正和	花柘榴ほつほつ灯す母の家	稲城市	児玉 真知子
宮田 正和	青蘆原日暮れは耳が聡くなり	三重県	福田 優子

宮田 正和	朴開くどの花よりも空近く	伊賀市	桑原 智代美
宮田 正和	青甘蔗の風海坂へいしぶみへ	豊見城市	古波蔵 里子
宮田 正和	風孕み風をほどきて柳の芽	川口市	横山 里子
宮田 正和	岩清水汲む石仏の跣坐の下	伊勢市	久世 伸子
宮田 正和	夕燕我を素通りしてゆきぬ	伊賀市	森永 康子
宮田 正和	隠沼に番ひ鳥みる晩夏かな	伊賀市	小川 ひとみ
宮田 正和	石積みの浦里暮るる蟬時雨	伊賀市	菊本 博子
宮田 正和	五月雨や二体留守なる九品仏	川口市	藤波 悦子
宮田 正和	鱸綱の軋みしづかや夜の秋	伊勢市	三ツ矢 龍美
宮田 正和	石斛の香をひとしきり称へたる	伊賀市	北田 美智代
宮田 正和	枇杷熟るる芭蕉生家を灯すかに	伊賀市	小倉 秋子
宮田 正和	人恋し夕べ色濃き合歓の花	甲賀市	服部 登紀子
宮田 正和	荒南風や特攻碑立つ三角州	伊賀市	福田 容子
宮田 正和	群れ鳥をかすめ飛魚とぶ熊野灘	尾鷲市	中森 泰次
宮田 正和	一掬の水耀やかす新樹光	伊賀市	中出 泰衣
宮田 正和	息詰まるほど落ち継げり藪椿	宮崎市	柚木崎 幸子
宮田 正和	花の香を樹下へ零せる泰山木	甲賀市	森本 豊美

□令和4年度 芭蕉翁献詠俳句 テーマの部入選

片山 由美子	運動会午後から晴といふ予報	伊賀市	森中 幸枝
片山 由美子	手術待つ骨折の子や梅雨晴間	伊賀市	箱林 のぶ子
片山 由美子	秋晴の市役所前に献血車	大府市	井村 晏通
片山 由美子	遠望の蔵王晴るる日芋煮会	名古屋市	市之瀬 肇
片山 由美子	梅雨晴や朝より高き槌の音	西尾市	蓮沼 たけし
片山 由美子	秋晴や医院に忘れ傘五本	和歌山市	桑島 啓司
片山 由美子	初晴や乾ききつたる潜水艦	奈良市	梅本 幸子
片山 由美子	降りつづき晴れつづきして乱れ萩	本巢市	加藤 万亀子
片山 由美子	夕空の晴れて鉄路の月見草	伊賀市	田端 昭子
片山 由美子	ボート部の声晴れやかに春の川	埼玉県	青木 薫子
片山 由美子	一片も雲なく晴れて運動会	津市	服部 美佐子
片山 由美子	秋晴や人より大きな人の影	亀山市	岡田 良子
片山 由美子	霧晴れてきて屋久杉の幹が見ゆ	宝塚市	廣田 祝世
片山 由美子	快晴の太平洋の燕魚	東京都	曾根 新五郎
片山 由美子	屋上にシートはためき梅雨晴間	杉並区	草野 准子
片山 由美子	疑ひの晴れて二人でソーダ水	日野市	大西 まりゑ
片山 由美子	夕立晴れ傘立に傘五六本	伊賀市	桑原 智代美
片山 由美子	冬晴や縄跳びの子の影おどる	福島県	黒澤 正行

片山 由美子	晴れ渡る近江の空や田植ゑ終ふ	高槻市	浜田 淳江
片山 由美子	霧晴れてケルンぽつんと頂に	名古屋市	山田 由美子